

平成22年度 第3回かすみがうら市地域公共交通会議 会議録

- 1 日 時 平成23年2月24日（木）14時00分から14時50分
- 2 場 所 かすみがうら市役所 千代田庁舎 3階会議室
- 3 議 案 ・報告第1号 かすみがうら市シャトルバス及び乗合タクシーの運行状況について
・議案第1号 平成22年度かすみがうら市地域公共交通会議補正予算（案）について
・議案第2号 かすみがうら市地域公共交通活性化・再生総合事業計画の変更について
- 4 出席者 ・かすみがうら市長 宮嶋 光昭
・関東運輸局茨城運輸支局 泰間 隆
・茨城県土浦土木事務所 内木 二三男
・茨城県土浦警察署交通課 鈴木 久
・関鉄グリーンバス(株) 長津 博樹
・関鉄観光バス(株) 佐藤 節男
・(有)千代田タクシー 染谷 雄一郎（代理出席）
・特定非営利活動法人 エンゼルハート会 古川 清
・霞ヶ浦交通(株) 島田 豊
・(有)神立観光 斉藤 日出夫
・(有)鶴観光バス 鶴町 乙比古
・(社)茨城県バス協会 瀬谷 憲雄
・茨城県ハイヤー・タクシー協会 木本 信男（代理出席）
・関東鉄道労働組合 池田 正人
・かすみがうら市議会 小座野 定信
・かすみがうら市商工会 真藤 実男
・土浦市都市整備部 東郷 和男
・かすみがうら市市長公室 塚野 勇
・かすみがうら市総務部 山中 修一
・かすみがうら市保健福祉部 竹村 篤
・かすみがうら市土木部長 松澤 徳三
- 【欠席委員8名】
- 【事務局】
市長公室企画課 島田 昌男
辻 和徳
長谷川 志保

5 議事の経過

【事務局】 大変お忙しいなかお集まりいただきましてありがとうございます。定刻になりましたので、平成22年度第3回かすみがうら市地域公共交通会議を始めさせていただきます。

今回、任期満了及び配置転換等により変わられた委員の皆さまに委嘱状を交付させていただきました。封筒の中にごございますので、ご確認のほどよろしくお願い申し上げます。池田様、小座野様におかれましては、前任の椎木様、桂木様の残任期間、泰間様におかれましては、本日から2年間の任期となります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

それでは、今回の変更により、初めて出席される委員さんをご紹介させていただきます。関東鉄道労働組合書記長 池田様でございます。

【委員】 どうぞよろしくお願いいたします。

【事務局】 かすみがうら市議会議長 小座野様でございます。

【委員】 小座野でございます。よろしくお願いいたします。

【事務局】 以上2名の委員の皆さまです。よろしくお願い申し上げます。

それでは、議事に入る前に、会長であります宮嶋市長よりご挨拶をいただきます。

【会長】 皆さま、こんにちは。本日は大変お忙しいところ、平成22年度第3回かすみがうら市地域公共交通会議にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。また、皆さま方には、日頃より、交通会議をはじめとしまして、市政運営に対しご支援ご協力いただいておりますことに、この場をお借りしまして感謝を申し上げます。

さて、本市の公共交通につきましては、乗合タクシー及びシャトルバスの実証運行開始から間もなく半年を迎え、新たな課題等も見えてきているところであります。市公共交通システムを円滑に運行するため、本日の会議では、再生総合事業計画の変更申請等につきまして、その内容をご審議いただき、計画2年目に向けて準備を進めてまいりたいと考えております。

委員の皆さまからの忌憚のないご意見をお願い申し上げます。誠に簡単ではございますが、あいさつに代えさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

【事務局】 それでは続きまして議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては、交通会議の設置要綱第7条の規定により会長にお願いします。

【議長】 それでは、要綱の規定によりまして、議長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

報告第1号「かすみがうら市シャトルバス及び乗合タクシーの運行状況について」

【議長】 それでは、報告第1号 かすみがうら市シャトルバス及び乗合タクシーの運行状況について、事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】 資料「報告第1号 かすみがうら市シャトルバス及び乗合タクシーの運行状況について」に基づき説明

【議長】 ただいま説明のありましたことにつきまして、質疑等がございましたらよろしくお願いいたします。

何かございませんか。無ければ、次に移りたいと思います。

議案第1号「平成22年度かすみがうら市地域公共交通会議補正予算（案）について」

【議長】 議案第1号 平成22年度かすみがうら市地域公共交通会議補正予算（案）について、事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】 資料「議案第1号 平成22年度かすみがうら市地域公共交通会議補正予算（案）について」に基づき説明

【議長】 ただいま説明のありましたことにつきまして、質疑等ございましたらお願いいたします。

【議長】 それでは、ご意見が無いようですので、原案のとおり承認していただくことにご異議ござ

いませんか。

【委員一同】 異議なし。

【議長】 ありがとうございます。それでは、原案のとおりご承認をいただきました。

議案第2号「かすみがうら市地域公共交通活性化・再生総合事業計画の変更について」

【議長】 続きまして、議案第2号 かすみがうら市地域公共交通活性化・再生総合事業計画の変更について、事務局より説明をお願いいたします。

【事務局】 資料「議案第2号 かすみがうら市地域公共交通活性化・再生総合事業計画の変更について」に基づき説明

【議長】 ただいま説明のありましたことについて、質疑等ありましたらお願いいたします。

【委員】 次年度以降の国の補助について情報提供

【委員】 予算書を見させていただくと、利用者に対して非常に予算が大きい。バス利用者一人あたりの年間予算を考えると、タクシーを利用した方が余程安いような気がします。交通弱者を救わなくてはならないという気持ちと事業目的はよく理解できますが、将来的なこの事業の見通し、会長の考えはどのようなものなのですか？

【議長】 とりあえずは利用度をあげるように事務局に話したところです。高校生に利用していたくために、中学3年生に対してPRを行ってはどうかと話をしました。

【委員】 運行は土日は休みでしたか。

【事務局】 乗合タクシーにつきましては土日も運行しております。ただし、便数を4便に減らしております。

【委員】 シャトルバスの方は。

【事務局】 土浦駅シャトルバスは、土日は運休です。市内観光シャトルバスは月曜日が運休です。

【委員】 やはりその辺の考えだと思います。私は、朝の神立駅の様子、誰が乗り降りしているのかを見てくれと何年も前から言っている。通学・通勤の方が、家から駅までマイカーで来ている。なぜそこに目を付けることができないのか。市内循環バスにしる、シャトルバスにしる土曜・日曜の方がはるかに使うんですよ。採算面というものを全く考えていない。ただ国から予算をもらって使えばいいという安直な考えでは、これからの行政はやっていけない。国の補助が無くなったらどうするのですか。利用者が増えないというのに土曜日曜運休して、一番のターゲットの通学利用者を全然見ない。市内の循環バスであれば、お年寄りを市内の商店街に連れて回ってあげれば、商店街も活性化するんですよ。それで足りなければショッピングモールに連れて行ってあげたり。民間の方のほうが頭柔らかいんですから、そういう知恵をもらわなければ。

【事務局】 今おっしゃられた役割を担っているのが乗合タクシーです。乗合タクシーは6時から運行をしております。神立駅にも乗り入れをしております。乗合タクシーにつきましては、千代田地区・霞ヶ浦地区分かれておまして、千代田地区は公共施設・医療施設・商業施設等全部で87箇所、福祉施設そういったところへもすべて乗合タクシーで行けるようになっております。通勤通学にも対応できるように、朝は6時、夕方は19時の便を運行しております。

【議長】 PRがまだ足りないと思うので、新高校生への周知を行うようにとは言ったのですが。国の補助金がでていううちに、ある程度見通しがつかないと、どのみち市補助金カットの対象になるというのは間違いないと思います。そういった意見を十分尊重しながら、今後より良い運行に努めていってほしいと思います。

【議長】 専門的な観点からどうですか。

【委員】 公共交通システムという形のなかでデマンドが走り、県南市町村のなかでも相当のところまで運行されています。稲敷市ではタクシーのチケットを発行しています。以前はデマンドを走らせていましたが、チケットの方がかえて金額的に安いようです。ただ、駅を中心とするかすみがうら市と、稲敷市のようにまちを中心とするところでは、やり方も違うし、いろいろなことがありますので、一概にこれがいいというわけにはいきません。今言った通り、もう少し検証するものは検証しながら、今のデマンドの利用者と高齢者が乗れるような方法を検討していかなければならない。お金がかかっても、輸送という問題からすれば多少なり

やっていただきたい。それと同時に、タクシーが走り、有償の事業者もありますので、そのようなどころとの関連も、事業者は事業者のなかでやってまいりますので、ぜひ事業者を利用しながら輸送というのをやっていただきたいと思います。

【議長】 稲敷市のチケットというのは高齢者とか高校生にだしているのですか。

【委員】 高校生にはだしていません。

【議長】 デマンドを運行せず、対象者を限定してチケットを発行し、普通のタクシーを利用するということですね。

【委員】 バスも学生料金というのがありますよね。今回のシャトルも勿論あるようですが、タクシーのチケットやバスの割引チケットを配ったほうが効率的ではないのかと私は思います。

【議長】 そのような意見を大事にしながら、23年度についてはこの計画で実施し、24年度についてはこの市としてどう対応していくか、事業仕分け等もありますのでみていただきたいと思います。住民が自主運営しているところもあるようですし。

【委員】 駅があるところとないところなど、いろいろな角度から資料を集めて検討していかなければならないですね。

【委員】 事業計画でアンケート調査が入っていて安心しましたが、土曜日にも通院できるように、早い時間の便がほしいというニーズもありますので、細かく分析しないとイケないと思います。私どもも会員のみなさんに聞き取りをやっており、なるべくフィードバックしようと思っていますので、事務局も大変だと思いますが、これからもよろしくお願ひしたいと思ひます。

【議長】 今のお話は、土曜日にも運行回数を増やしてほしいということですか。

【委員】 具体的に言うと、診察に間に合うように7時の便がほしいということです。私どもも高齢者を扱っており、どんどんバスなどを利用するようにみなさんにお願ひしておりますので、細かい話かもしれませんが、こちらへアクションしていきたいと思っています。会員のみなさんにとりあえず乗って感想を聞かせてほしいとお願ひしておりますので、その結果を吸い上げてこちらへ回したいと思っています。

【議長】 その他に何かございませんか。

それでは、原案のとおり承認していただくことにご異議ございませんか。

【委員一同】 異議なし。

【議長】 ありがとうございます。原案のとおりご承認をいただきました。

【議長】 次にその他でございますが、事務局で何かありますか。

【事務局】 今後のスケジュール等につきましてご報告をさせていただきます。

今回ご審議をいただきました再生総合事業計画の変更申請につきましては、3月早々に募集があるということですので、そちらの方へ提出をしていきたいと考えております。また、先ほど関東運輸局さんからもございましたように、国の制度が今大きく変わってきており、私どもでやっております再生総合事業につきましても、先行き不透明な状況となっております。国の補助金がもし無くなった場合には続けることはできなくなると思ひます。この実証運行の期間中にどんどんスリム化を図っていかなければならないと考えております。また、収入を上げる方法につきましても、例えば、市内の商業施設にご協力をいただひて、回数券をまとめて購入いただき買い物客に還元したり、地域で一体となって回数券を購入していただくなどのかたちで財源を生み出すという研究も必要のかなと考えております。来年度以降も4月末か5月頭を第1回としまして、3回から4回の会議を予定させていただきますので、ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

先ほど委員さんからもございましたように、2点ほど市に要望がきておりますので、この場をお借りしまして公表させていただきます。1点目は土曜日の朝の増便ということです。もう1点は、乗合タクシーに福祉タクシー券を使えないかということです。土曜日の増便というのは、やはり、土曜日に医療機関に行きたいというものでした。土曜日に行かなければならないのか、土曜日に行きたい方がどれくらいいるのか、土曜日朝早くからになりますと、当然、車両の借り上げ時間が増え、事業費の増大に繋がりますので、対費用効果等も勘案しながら検討させていただきたいと考えております。次に、福祉タクシー券を乗合タクシーに利用できないかということですが、乗合タクシーにつきましても市の財源を入れて事業を行

っており、また、国の補助も入っております。そこへ、市の財源で交付した福祉タクシー券を使うということは、税金の二重投入というかたちになるのかなという感じもしておりますので、よく研究をしていきたいと考えております。また、今後のことにつきましては、内部では、観光客に対するこの交通システムのPR等も含めて考えていきたいと思っております。その際には、土日の乗合タクシーの便数の変更等もでてくるかと思っておりますので、まとも次第、会議へお諮りしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

【議長】 そのほか皆さまから、ご意見ご質疑等ございませんか。

【委員】 我々の間で、かすみがうら市の広報2月号のリクエストが多く、毎日のように県内のNPO法人へファックスを差し上げています。非常に好評を得ていますので、みなさんにご報告いたします。

【議長】 ありがとうございます。ほかにございませんか。

それでは、委員の皆さまにおかれましては、お忙しい中ご出席をいただき、かつ、慎重なご審議を賜り、誠にありがとうございました。以上をもちまして、会議を終了いたします。ありがとうございました。